

**第 15 回大磯ロングビーチ
ファミリートライアスロン(2020)**

**TO オペレーションマニュアル
【トランジション】**

第 1.5 版

作成者	浅野拓哉
作成日	2020年8月26日
最終更新日	2020年9月18日

目次

2020 大磯ロングビーチファミリートライアスロン	1
目次	2
体制	3
1. TO・ボランティア一覧	3
会場・コース	4
1. スタッフ配置図	4
業務詳細・留意事項	4
1. 共通事項	4
2. 業務別詳細および留意点	5
3. 救護を要する選手の対応	8
4. 制限時刻対応	8

■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)
TA	トランジションエリア

体制

1. TO・ボランティア一覧

ボランティアなし

TO 一覧および担当エリア

名前	ポジション	担当・役割	備考
浅野拓哉	チーフ	チェックインアウト誘導、全体監視、選手情報管理	無線、090-4414-6160
花井 哲	サブチーフ	チェックインアウト誘導、最終選手出入確認、情報管理	無線
八下田 千恵子	チェックイン	チェックイン、チェックアウト、 TA 内巡回 トイレ消毒	7:15 チェックイン後、TA オープン5回
澁谷 実	チェックイン	チェックイン、チェックアウト、 TA 内巡回、リレーエリア対応、 トイレ消毒	7:15 チェックイン後、TA オープン5回
岡田 展生	バイク乗降車	キッズセッティング→乗降車	11:10～11:35 ちびっ子
村山 義人	バイク乗降車	キッズセッティング→乗降車	11:10～11:35 ちびっ子
旭 正光	スイム側導線	一般セッティング→スイム側	11:10～11:35 ちびっ子
榊 幸喜	スイム側導線	一般セッティング→スイム側	11:10～11:35 ちびっ子

ボランティア一覧および担当エリア

ポイント名	人数	担当・役割	指揮担当 TO
---	0	---	---

会場・コース

1. スタッフ配置図

別途のホームページ公開資料「トランジション レイアウト図」等を参照し、配置を確認。

業務詳細・留意事項

1. 共通事項

■設営

- ・トランジションエリア設営、バイクラック配置(今一度、選手導線を考慮しながら位置を決定)
- ・乗降車ラインを確定(看板配置を確認)
- ・リレーゾーン(親子)を設置(トランジションの外(西側)に隣接したエリアを確定する)
- ・チェックインピックアップ時および競技時の接触を防ぐため、ラン・バイク双方の入口/出口を明確に分離する。ラン側出入口にアルコール消毒液設置する。

■基本事項

- ・トランジションエリア内のバイク乗車禁止
- ・ピックアップ時のレースナンバーの確認

■情報管理

- ・DNSの確認
- ・リタイア者とポジション(スイム、バイク)の確認
- ・各カテゴリの先頭と最終スタート者(バイク、ラン)の確認と報告

■COVID-19 対策

- ・マスクを常に着用する。またチェックイン時など選手との会話が発生する業務は、加えてフェイスガードを併用する。
- ・選手の身体および持ち物へ直接素手で触れない。
 - ・万が一接触した場合は、選手へアルコール消毒シートをお渡し消毒を促すとともに、自身もアルコール消毒シートで消毒する。
- ・消毒シート用ゴミ袋は、常時閉じた状態とし捨てるタイミングのみ開け、選手からは直接捨ててもらう。手ではゴミは受け取らない。
- ・その他各選手のゴミは原則各自で持ち帰ってもらう。
- ・ゴミを拾う際は素手ででは拾わずトングあるいは手袋を利用する。
- ・手隙の時間帯は、気がついた範囲で設備のアルコール消毒(アルコール消毒シート・スプレー)を行う。
- ・TAの外側で保護者による応援やチェックイン指示を行っている場合、大声・密集を避ける様指導する。
- ・手が空いたTOは、常備の消毒用アルコールが無くならない様確認して補充する。

2. 業務別詳細および留意点

■早朝チェックイン前

- ・選手・TO などが触れる場所全てを手分けしてアルコールで消毒する。

■チェックイン、ピックアップ（担当者：チェックイン）

- ・TA オープン時間帯は全員フェーズガードも着用する。
- ・早朝チェックインは入場人数を制限し TA 内の密集を防ぐ。
- ・チェックイン検査を待つ際、ソーシャルディスタンスを保ち1列に整列してもらう。
- ・最終ピックアップは、TA 内の選手人数が 80 人以下程度となる様入場を制限する。
- ・TA 入場口で、選手であることをレースナンバーで確認する。
保護者の TA 入場は混雑防止のため原則不可とする。
- ・TA 入場の際に、選手の手アルコールを散布し消毒してもらう。
- ・チェックイン検査は二人一組で、手際よく行う。（すべて目視確認、必要に応じて選手に指示）

検査項目 (1)レースナンバー

(2)ヘルメット(No ステッカー付き)のストラップ装着状態(緩みがないことを確認)

(3)車検

- ① ハンドル、ブレーキ選手に操作を指示し確認
- ② ホイール、ボトル固定状況目視
- ③ 不要装備の取り外し指示（ベル、反射板、スタンド等）※キッズ除く
工具の貸し出し等対応はなし。指摘指示のみとする。

(4)マスク&体調管理リストバンドの着用

- ・ペットボトルの使用不可（ペットボトル専用ゲージでの固定し蓋なしでの使用も本年は不可）。
- ・TA オープン（チェックイン以外に5回 TA をオープン）。

◆トランジションオープン時間

- ・第 1 回 7:15～8:20（集中した場合 TA 内選手人数が80名以下になる様入場を制限する）
- ・第 2 回 9:05～9:20（制限なし）
- ・第 3 回 10:05～10:20（制限なし）
- ・第 4 回 10:50～11:20（制限なし）
- ・第 5 回 12:10～13:00（TA 内選手人数が80名以下になる様入場を制限する）

- ・ピックアップはレースナンバーを必ず確認すること。

レースナンバーが一致しない場合は、バイクを TA から出せないことを説得する。

■セッティング（担当者：バイク乗降車、スイム側導線）

- ・バイクをラックへかける向きに注意する。
小学生のバイクを直接にラックへかけることが困難な場合は、補助用に紐で輪をつくり、バイクラックとバイクのサドルの間にセットする。（補助する際は、手袋着用しアルコールシート活用）
- ・ヘルメットストラップを外して配置されているかを確認。
- ・ラックへのマーキング禁止
- ・セッティング完了後、選手へスイム会場への誘導、忘れものがないかの声かけを行う。

■バイク乗降車ライン（担当:バイク乗降車）

- ・乗車 「選手の片足が乗車ラインを越えた後に、完全に片足が地面についてから乗車」していることを確認。
※乗車時にふらついて転びそうな選手に注意。ラインを越えてから余裕をもって乗車してもらう。
- ・降車 「降車ライン手前の地面に、片足が完全についてから降車」していることを確認。

■誘導（担当:スイム側誘導）

- ・設営した柵などが、選手の安全な競技の遂行ができるように、調整を行う。
※他の選手との交錯などが生じないように対応する。
- ・スイムフィニッシュした選手の導線を確保する。周囲に声かけ等を行う。
- ・ランスタートする選手との交錯が生じないように導線を確保すること、周囲に声かけを実施のこと。

■トランジット時業務

- ・スイムアップからバイクスタート/バイクフィニッシュからランスタートのトランジット中の時間計測はなし。落ち着いて密集を避ける様誘導させる。エイド補給などは可能とする。
- ・長時間休憩されている場合は、体調確認の声かけをおこなう。

■親子リレー対応

- ・リレー第2第3走者の招集(場所:TA 入口 時間:カテゴリスタート直後)
- ・集合後第2第3走者をリレーゾーンに誘導する。
- ・リレーの待機選手が TA 内をうろつかない様に指導する。(接触事故防止)
- ・対応者はマスクの他に必ずフェースガードも着用する。
- ・スイム→バイクのアンクルバンドの引き継ぎの確認。
- ・バイク→ランのアンクルバンドの引き継ぎの確認。
- ・待機選手がしていたマスクを出走直前にゴミ袋に捨ててもらう。
- ・引き継いだ選手へマスクを渡し装着していただく。

■ちびっ子ファミリー（担当者:バイク乗降車、スイム側導線）

- ・選手が乗り物を下車し乗り捨てた地点で乗り物を脇に置き、通路を確保。

■トイレ消毒

TA 内選手の出入りがない時間帯で、TA 向かって右側のトイレ内の消毒を行う。男女 1 名同性トイレを担当する。

- ① 8:20 TA チェックイン後レーススタート前
- ② 11:20 4回目 TA オープン後、高校生一般レーススタート前

作業内容:

洗面台蛇口、洗浄ノブなど手で触ると思われる箇所をアルコールで拭き取る。

所要時間:

5分程度

■ 想定対応時間

Category	EstimatedTime	Todo	Remarks
Setting	6:00-7:15	TA setting	
TAOpen	7:15-8:20	Check in	
1-3D-M	8:37-8:45	SF to BS	
	8:41-8:55	BF to RS	
1-3D-F	8:52-8:58	SF to BS	Relay 8 teams SF to BS 8 / BF to RS 4
	8:55-9:08	BF to RS	
TAOpen	9:05-9:20	Pic up	
4-6D-M	9:23-9:33	SF to BS	
	9:29-9:44	BF to RS	
4-6D-F	9:43-9:50	SF to BS	Relay 2 teams
	9:49-10:08	BF to RS	
TAOpen	10:05-10:20	Pic up	
Junior & Chareng	10:25-10:33	SF to BS	
	10:37-10:48	BF to RS	
TAOpen	10:50-11:20	Pic up & CI	
Preschooler	11:00-11:30	Go to help	
Senior	11:43-11:57	SF to BS	

	12:08-12:25	BF to RS	
TAOpen	12:10-13:00	Pic up	
Clean up	After 12:30	Be Clear	

3. 救護を要する選手の対応

- 競技運営マニュアルに準じる
- ※安易に救護者への接触は控える。

4. 制限時刻対応

- 最後尾付近の選手で、審判長が適宜判断する。(基本的にはできるだけ完走してもらう)